

2025年3月期第3四半期



決算補足説明資料

2025年1月30日

株式会社ミクリード

証券コード：7687

MICREED

第3四半期業績概要

- 売上は、2Qに引き続き顧客数の増加並びに顧客単価の伸びを背景に、前期比**+14.6%**
- 利益については、配送条件の見直しやカタログの在り方変更に伴う販促費用増加等の影響により売上総利益率は若干低下したものの、**各利益項目とも増益**
- 顧客数については、**新規顧客数が期初から継続して前年を大きく上回り+27.2%**。既存顧客数も**堅調**に推移。全体では**前年比+12.3%**。12月には**過去最高顧客数を更新**

(百万円、%)

	24.3期3Q (実績)	25.3期3Q (実績)	(前年同期比)
売上高	4,493	5,149	+14.6
売上総利益 (総利益率)	1,556 (34.6)	1,777 (34.5)	+14.1 (△0.1pt)
営業利益 (営業利益率)	306 (6.8)	350 (6.8)	+14.4 (△0.0pt)
経常利益	306	350	+14.4
四半期純利益	200	229	+14.4
顧客数 (※)	11,725	13,169	+12.3
既存顧客数	10,270	11,317	+10.2
新規顧客数	1,456	1,852	+27.2

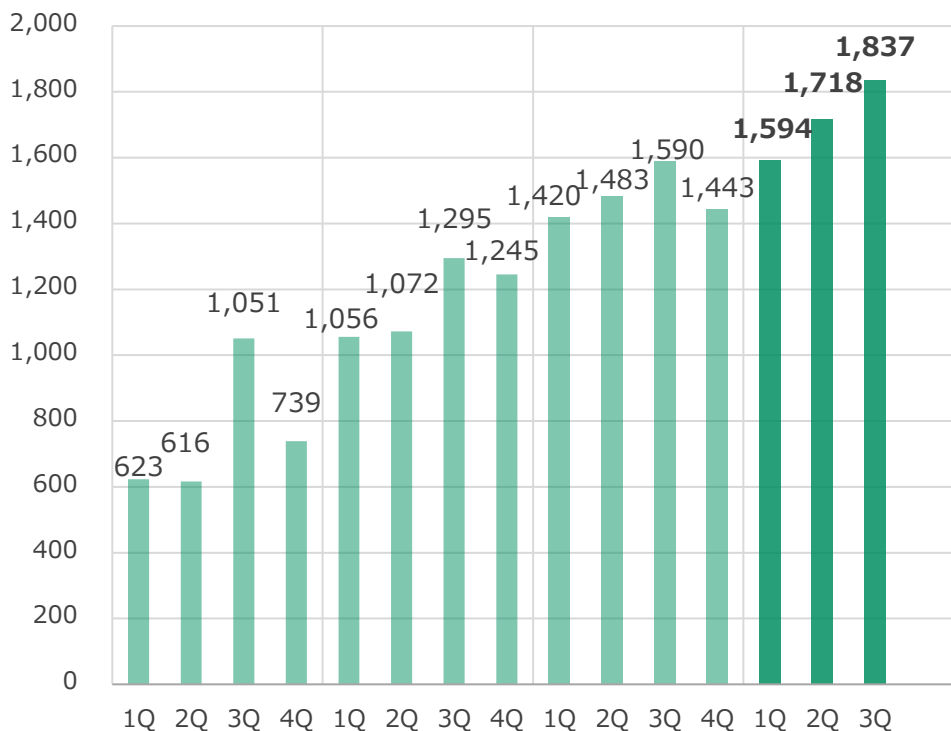
※ 顧客数は、各月の平均値を取っているため、四捨五入の関係で既存・新規の合計と一致しない場合があります

※ 代理店経由の顧客数は含みません

- 売上高は1Qから引き続き四半期ベースでの**過去最高売上高更新を継続**
- 営業利益も、四半期ベースで**過去最高を更新**。3Qは飲食店が繁忙期となり売上高が伸びること、カタログ関連費用（製作費並びに付随する販促費）の計上がないことの季節的要因から、**営業利益も大幅増**

売上高

(百万円)



22.3期

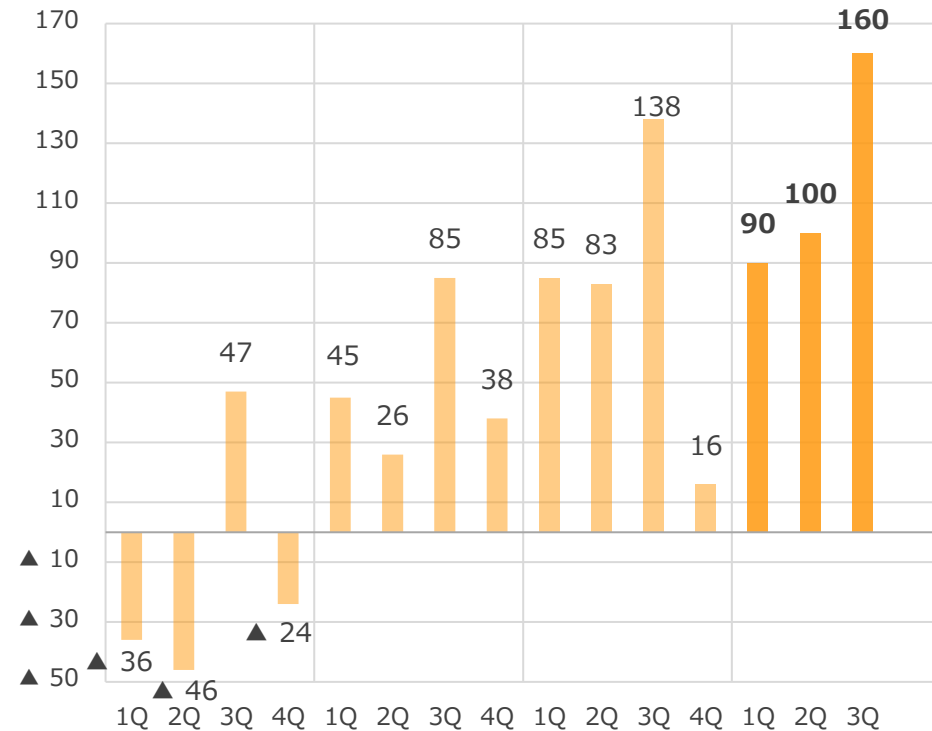
23.3期

24.3期

25.3期

営業利益

(百万円)



22.3期

23.3期

24.3期

25.3期

25.3期採用状況

- 前期に引き続き今期も事業基盤を構築するため、積極的に人材採用に取り組む
- 2024年12月末時点での従業員数は27名、4Qで更に4名を採用すべく活動を継続しており、想定通り従業員の採用ができた場合の**期末従業員数は31名（前期比19%増）**に

従業員数の推移

(人、%)

	21.3期末 (実績)	22.3期末 (実績)	23.3期末 (実績)	24.3期末 (実績)	25.3期末 (見込)
従業員数	17	18	19	26	31
前期比	+6.3	+5.9	+5.6	+36.8	+19.2

25.3期 業績予想

- 2Q決算と同時に期初予想を修正。3Q業績も堅調に推移し、通期修正予想の達成可能性は高まった
- 4Qにおいては、**ECサイトのフルリニューアル・社員増員・社員への業績賞与**等の費用の発生が重なり、かつカタログ発刊に伴う費用や販促費用の発生があること等から、業績予想は2Q決算発表時から据え置き
- 業績予想同様、配当予想についても据え置き

(百万円、%)

	24.3期 (実績)	25.3期 (期初予想)	25.3期 (修正予想) (24.10.31)	(前期比)
売上高	5,936	6,550	6,850	+15.4
売上総利益 (総利益率)	2,042 (34.4)	2,250 (34.4)	2,336 (34.1)	+14.4 (△0.3pt)
営業利益 (営業利益率)	322 (5.4)	335 (5.1)	365 (5.3)	+13.3 (△0.1pt)
経常利益	322	335	365	+13.0
当期純利益	222	225	245	+10.1

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません